

目 次

はじめに 目次

第 I 部 保護者対象の調査

第1章 調査の概要	2
1 目的	2
2 実施要綱	2
3 親の会別回答者数	4
4 男女別人数 (2003年・2006年・2009年)	4
5 年齢別人数 (2003年・2006年・2009年)	5
6 診断・判定の状況	6
7 現在の状況 (2003年・2006年・2009年)	7
8 本章の概要	8
第2章 支援制度の利用状況 (2003年・2006年・2009年)	9
1 障害者手帳の取得状況	9
2 障害者基礎年金の受給状況	13
3 本章の概要	14
第3章 後期中等教育・高等教育の状況	15
1 中学卒業後の進路	15
2 高等教育への進学状況	16
3 本章の概要	18
第4章 移行の状況	19
1 後期中等教育終了時点に選択した進路からの移行	19
2 「現在の状況」への移行の過程	25
3 本章の概要	30
第5章 現在の状況 (2003年・2006年・2009年)	32
1 <学校在学中>の場合の状況	32
2 <就業・一般>の場合の状況	36
3 <就業・障害>の場合の状況	41
4 <パート>の場合の状況	46
5 <授産施設・作業所>の場合の状況	51
6 <職業訓練>の場合の状況	54
7 <在宅・その他>の場合の状況	57
8 本章の概要	61
第6章 生活の状況	66
1 医療機関の継続的利用	66
2 薬の服用	66
3 暮らしの状況	67
4 相談機関の利用	68
5 保護者の心配	68
6 本章の概要	70
第7章 地域による比較	71
1 男女別人数	71
2 年齢別人数	72
3 中学卒業後の進路	73
4 高等教育の状況	75
5 現在の状況	76
6 支援制度の利用状況	78
7 <就業・一般>の場合の状況	81
8 <就業・障害>の場合の状況	83
9 職場体験と生活の状況	85
10 本章の概要	87

第Ⅱ部 本人対象の調査

第1章	調査の概要	90
1	目的	90
2	実施要綱	90
3	男女別人数と割合	90
4	都道府県別回答者数	91
5	年齢別人数と割合	91
6	現在の状況	91
第2章	高等教育における状況	92
1	進学して良かったこと	92
2	進学して辛かったこと	92
第3章	就職準備の状況	93
1	保有資格	93
2	就職のための支援の利用状況	93
第4章	就業や自立に関する取り組みや意識	94
1	職場での状況	94
2	自立への意識	96
第5章	調査結果の概要	97

資料編

1	保護者用調査用紙	100
2	本人用調査用紙	106

おわりに

3. 親の会別回答者数 (2009年)

表1-1-3

都道府県	会の愛称	対象者	回答者	回答率
北海道	クローバー	65	37	57%
北海道	わんぱくクラブ	2	0	0%
北海道	ぼてとの会	12	4	33%
北海道	ダビンチの会	10	4	40%
青森県	こんべいどう	7	4	57%
岩手県	なずなの会	10	1	10%
岩手県	くぶくぶ	0	0	-
宮城県	ぼこあぼこ	20	6	30%
秋田県	アインシュタイン	15	6	40%
山形県	ピーターパン	9	2	22%
茨城県	星の子	28	12	43%
栃木県	ゆずりは	16	7	44%
埼玉県	麦	32	18	56%
千葉県	コスモ	50	25	50%
東京都	げやき	32	14	44%
東京都	にんじん村	38	15	39%
東京都	くじら	3	0	0%
神奈川県	にじの会	55	31	56%
新潟県	いなほの会	80	44	55%
山梨県	いちえ会	3	2	67%
静岡県	きんもくせいの会	48	23	48%
岐阜県	れんげの会	3	1	33%
愛知県	かたつむり	70	33	47%
三重県	ハナショウブの会	7	0	0%

都道府県	会の愛称	対象者	回答者	回答率
富山県	ゆうの会	21	9	43%
石川県	パルの会	18	10	56%
福井県	たんぼぼの会	15	7	47%
滋賀県	トムソーヤ	18	10	56%
京都府	京都たんぼぼ	12	5	42%
大阪府	おたふく会	105	55	52%
大阪府	翼	28	21	75%
兵庫県	たつの子	60	34	57%
奈良県	パンジー	30	16	53%
鳥取県	らっきょうの花	2	1	50%
広島県	明日葉	18	15	83%
徳島県	あおぞら	6	4	67%
福岡県	たけのこの会	40	15	38%
福岡県	すばる	27	14	52%
佐賀県	夢気球	6	3	50%
佐賀県	元気塾	6	5	83%
長崎県	のこのこ	18	2	11%
熊本県	めだか	23	7	30%
宮崎県	フレンド	10	1	10%
鹿児島県	てんがらもん	2	1	50%
沖縄県	はばたき	0	0	-
無回答			3	
合計		1080	527	48.8%

4. 男女別人数 (2003年・2006年・2009年)

表1-1-4

性別	2003年		2006年		2009年	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
男性	215	85.3%	352	81.9%	418	79.3%
女性	37	14.7%	77	17.9%	107	20.3%
無回答	0	0.0%	1	0.2%	2	0.4%
合計	252	100.0%	430	100.0%	527	100.0%

図1-1-4-1

2003年

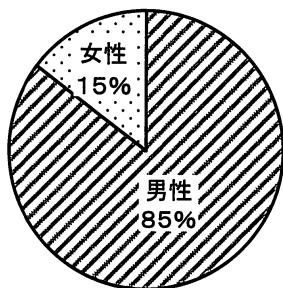


図1-1-4-2

2006年

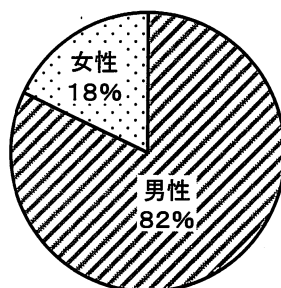
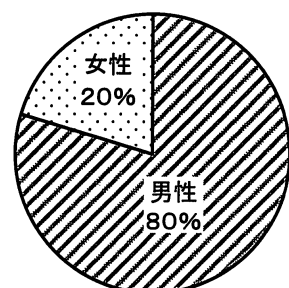


図1-1-4-3

2009年



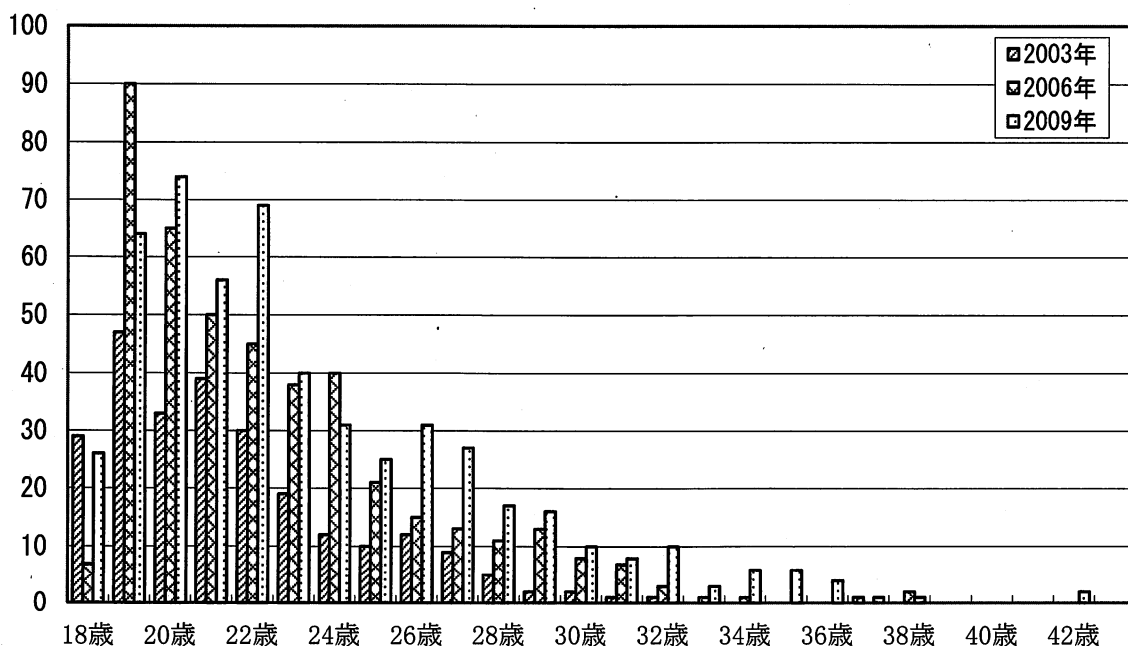
5. 年齢別人数 (2003年・2006年・2009年)

表1-1-5-1

	2003年		2006年				2009年			
	人数	比率	男性	女性	人数	比率	男性	女性	人数	比率
18歳	29	11.5%	7	0	7	1.6%	21	5	26	4.9%
19歳	47	18.7%	73	17	90	20.9%	50	14	64	12.1%
20歳	33	13.1%	57	8	65	15.1%	61	13	74	14.0%
21歳	39	15.5%	43	7	50	11.6%	43	11	56	10.6%
22歳	30	11.9%	41	4	45	10.5%	51	18	69	13.1%
23歳	19	7.5%	28	10	38	8.8%	38	2	40	7.6%
24歳	12	4.8%	31	9	40	9.3%	25	6	31	5.9%
25歳	10	4.0%	18	3	21	4.9%	20	5	25	4.7%
26歳	12	4.8%	13	2	15	3.5%	27	4	31	5.9%
27歳	9	3.6%	10	3	13	3.0%	19	8	27	5.1%
28歳	5	2.0%	8	3	11	2.6%	15	2	17	3.2%
29歳	2	0.8%	8	5	13	3.0%	11	5	16	3.0%
30歳	2	0.8%	5	3	8	1.9%	8	2	10	1.9%
31歳	1	0.4%	4	2	7	1.6%	6	2	8	1.5%
32歳	1	0.4%	2	1	3	0.7%	6	4	10	1.9%
33歳	0	0.0%	1	0	1	0.2%	3	0	3	0.6%
34歳	0	0.0%	1	0	1	0.2%	2	4	6	1.1%
35歳	0	0.0%	0	0	0	0.0%	5	1	6	1.1%
36歳	0	0.0%	0	0	0	0.0%	3	1	4	0.8%
37歳	1	0.4%	0	0	0	0.0%	1	0	1	0.2%
38歳	0	0.0%	2	0	2	0.5%	1	0	1	0.2%
39歳	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
40歳	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
41歳	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
42歳	0	0.0%	0	0	0	0.0%	2	0	2	0.4%
43歳	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
計	252	100.0%	352	77	430	100.0%	418	107	527	100.0%

性別未回答者がいるので男女合計と人数は合わない

図1-1-5-1 2003年・2006年・2009年 回答者人数 比較



(4) 後期中等教育の状況の人数と割合の比較(2003年・2006年・2009年)

表1-3-1-4

	2003年		2006年		2009年	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
通常の教育	213	84.5%	340	79.1%	404	76.7%
特殊教育	28	11.1%	69	16.0%	83	15.7%
フリースクールほか	11	4.4%	21	4.9%	40	7.6%
合計	252	100.0%	430	100.0%	527	100.0%

図1-3-1-4-1

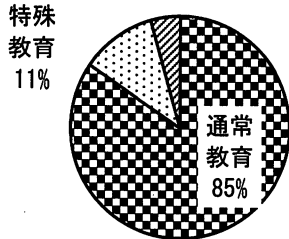


図1-3-1-4-2

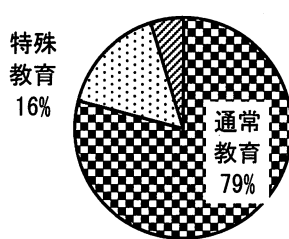
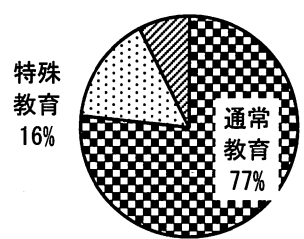


図1-3-1-4-3



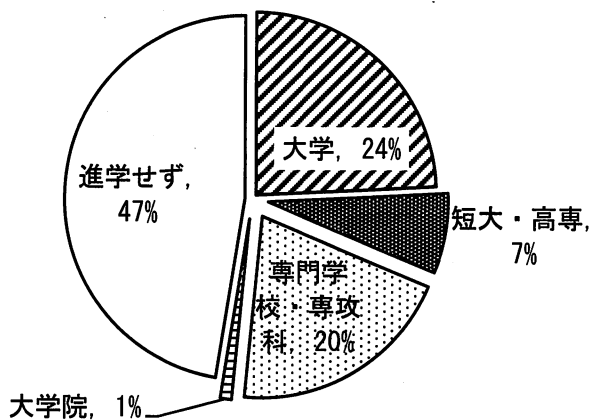
2. 高等教育(大学、短大、専門学校等)への進学状況

(1) 高等教育(大学、短大、専門学校等)への進学状況(2009年)

表1-3-2-1

	人数	比率
大学	128	24.3%
短大・高専	39	7.4%
専門学校・専攻科	106	20.1%
大学院	4	0.8%
進学せず	250	47.4%
計	527	100.0%

図1-3-2-1



(2) 高等教育(大学、短大、専門学校等)への進学状況(2003年・2006年・2009年)

表1-3-2-2

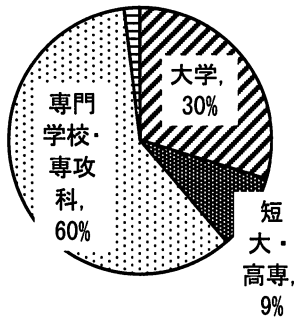
	2003年		2006年		2009年	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
大学	36	14.3%	84	19.5%	128	24.3%
短大・高専	11	4.4%	21	4.9%	39	7.4%
専門学校・専攻科	72	28.6%	121	28.1%	106	20.1%
大学院	2	0.8%	2	1.0%	4	1.6%
進学せず	131	52.0%	202	47.0%	250	47.4%
計	252	100.0%	430	100.0%	527	100.0%

(3) 高等教育の状況の人数と割合の比較(2003年・2006年・2009年)

表1-3-2-3

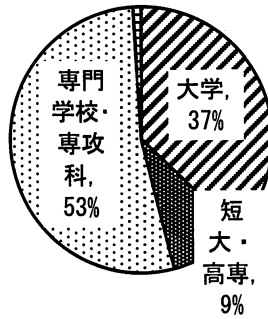
	2003年		2006年		2009年	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
大学	36	30%	84	37%	128	46%
短大・高専	11	9%	21	9%	39	14%
専門学校・専攻科	72	60%	121	53%	106	38%
大学院	2	2%	2	1%	4	1%
計	121	100%	228	100%	277	100%

図1-3-2-3-1



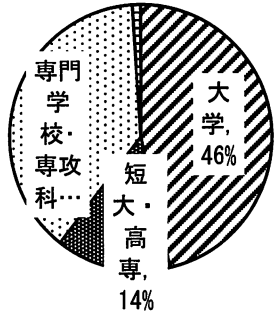
2003年

図1-3-2-3-2



2006年

図1-3-2-3-3



2009年

(4) 高等教育(大学、短大、専門学校等)への進学状況と現況(2009年)

表1-3-2-4

(人)

	在学中	就業・一般	就業・障害	パート	授産	職業訓練	在宅	計
大学	68	18	15	3	9	1	14	128
短大・高専	7	11	10	0	2	2	7	39
専門学校・専攻科	27	22	24	7	12	3	11	106
大学院	2	1	1	0	0	0	0	4
計	104	52	50	10	23	6	32	277

表1-3-2-5 高等教育別の進学者の現状比率

	在学中	就業・一般	就業・障害	パート	授産	職業訓練	在宅	計
大学	53%	14%	12%	2%	7%	1%	11%	100%
短大・高専	18%	28%	26%	0%	5%	5%	18%	100%
専門学校・専攻科	25%	21%	23%	7%	11%	3%	10%	100%
大学院	50%	25%	25%	0%	0%	0%	0%	100%

図1-3-2-4

